

令和元年「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり推進状況

1 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり関連会議

- (1) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議総会
- (2) 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり市町担当者会議
- (3) 地域安全なまちづくり連絡協議会（県内7地域）7回



2 犯罪多発警報等の発令状況

- 注意報 2回（特殊詐欺）
- 警報 1回（特殊詐欺）

3 広報・啓発等

- (1) 犯罪ゆる3（さん）プロジェクト防犯キャンペーン
特殊詐欺被害防止などを目的に「ゆる3バトン」を活用して、県内全域をリレー式で繋ぐ「目に見える防犯活動」を展開 合計17回
- (2) 事業者などとの協働による防犯活動
事業者が開催のイベントにて防犯ブースを出展 合計2回
- (3) エフエム滋賀との情報発信の協定締結
凶悪犯の逃走や重大被害の発生が想定される場合、ラジオ放送にて、緊急情報を発信するもの。
 - 特殊詐欺 2回
- (4) 桐生祥秀選手の安全安心大使任命
桐生選手を安全安心大使に任命し、ポスターのモデルとなっ
ていただき、県民に広く特殊詐欺等の注意喚起を呼び掛けた。



4 重点犯罪対策

- (1) 特殊詐欺対策
 - ・滋賀県特殊詐欺根絶官民会議の開催（1月28日）
 - ・特殊詐欺被害防止キャラバン隊任命
滋賀県出身のムーディー勝山氏を隊長、住みます芸人のファミリーレストランを隊員として特殊詐欺防止啓発を実施
 - ・企業や事業者と協働した特殊詐欺被害防止対策
「防犯かもメール」による県民への注意喚起など
 - ・地域での特殊詐欺被害の防犯活動を活性化させるため、事業者との協働提案事業（「詐欺用心」啓発）
 - ・オートコール事業（金融機関等の事業者へ一斉連絡、犯人グループへの集中警告）



(2) 子ども女性対象犯罪対策

- ・知事、各市町首長等を含む総数約3,200人が参加した通学路における県下一斉の見守り活動の実施（9月2日）
- ・ながら見守り活動の推進
- ・犯罪発生マップをリニューアルし、被害件数や概要を掲載



(3) 住宅侵入盗対策

- ・各地域において、鍵かけ運動を継続的に推進
- ・事業者と連携した防犯機器の普及促進

5 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会の開催

滋賀県立産業文化交流会館（米原市）において開催し、防犯功労者（団体）に対する各種表彰（10月5日）



6 自主防犯活動の活性化支援

- (1) ドラブレコーダー貸出支援事業による防犯活動（9月2日）
青パトによる見守り活動
- (2) 地域安全カメラ貸付設置支援事業
県内企業より寄贈を受けた防犯カメラ55台の貸出。
- (3) ヤング防犯ボランティア育成事業
県内の大学生等若い世代による防犯ボランティアを育成（防犯寸劇やSNSの投稿による広報・啓発等）



7 犯罪被害者等支援事業

- (1) 各種会議
 - ・市町犯罪被害者等支援主管課長会議（5月30日）
 - ・滋賀県犯罪被害者等支援推進協議会総会（9月17日）
 - ・被害者等支援研修会開催 合計2回
- (2) 犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)における啓発活動
 - ・県庁でのパネル展
 - ・県内大型量販店、駅頭における街頭啓発 合計12回



8 「性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖 SATOCO(サトコ)」

- (1) 24時間ホットラインや産婦人科医療、被害者の様々な要望、ニーズに応じた支援の実施
- (2) 相談員・警察官対象スキルアップ研修会（2回実施）

